



2001年
(平成13年)
2/10
第1295号

あだち 広報

●発行/足立区 ●編集/広報課
〒120-8510 足立区中央本町1-17-1
☎3880-5111(代)
FAX 3880-5610 (広報課)
http://www.city.adachi.tokyo.jp/
あだち広報は毎月10日・25日、
エクスプレスは奇数月1日発行

足立区の再生をめざして

財政危機対策と

区政改革の指針案をまとめました

地方分権の進展のもと、区は真に自立した自治体として、地域の特色を生かしたまちづくりを進める必要があります。しかし、それを進めていく財源である足立区の財政は今、危機的な状況に陥っています。

そこで、12年9月、財政危機の脱出と足立区の再生をめざして、「緊急財政対策本部」を設置し、対策を検討してきました。その結果、このたび、財政危機への当面の対策と区政の抜本的な改革の指針案をまとめました。

今後は、これらの対策等を着実に実行することによって区政を大きく転換し、財政の健全化と、区民の皆さんに必要なサービスを安定的に提供できる自治体を実現していきます。

現在の危機を乗り越える

区では、12年10月に「足立区の財政事情を考える」を発行して、区財政の厳しい現状を区民の皆さんにお知らせしました。また、このまま赤字体質を改善しなければ、12年度から15年度までの累積赤字が300億円を超

ます。そこで、区では危機への当面の対策を次のとおり行っています。

- 事務経費や施設の管理費も削減していきます。
- 光熱水費や通信費の節減など、「ちりも積もれば山となる」の精神で節約運動を行います。
- 未収金の徴収を適正化していきます。

区では区民税をはじめ、国民健康保険料など様々な形で区民の皆さんにご負担をいただいています。

しかし、収入未済額が多額となっております。そこで、公平の観点からもちょうとした未収金の徴収を強化していきます。

●起債や基金を活用します
●家庭に例えれば、借金や貯金の取り崩しにあたる起債や基金の活用で、一時的な財源不足を補っていきます。

区自らの努力

まず区自らが、経費の節減に努めていきます。

●人件費を削減します
区ではこれまで行政改革に積極的に取り組む、職員の数や

平成3年から10年間で20人余り削減しました(図1)。

しかし、人件費は区の予算のおよそ20%を占めています。職員数をさらに減らしていくほか、期末手当の削減などにより、人件費の削減を行っていきま

す。

また、事業の見直しや手法の変更などを検討していきます。

▽優先順位をつけて事業を行います。
区民生活の安全を確保する事業を優先するほか、子育てと高齢者の支援、開かれた学校づくり、産業振興など足立区第四次基本計画における推進プランの事業を重点的に行っています。

また、多くの事業について、事業費を圧縮し、事業の実施時期や量を調整しました。

▽一般の事務事業についても、総点検を行い、見直しを行いました(2面の「改革の3カ年の取り組み」をご覧ください)。

なお、区ではこれらの事業を計画的に行うため、3カ年の「総合実施計画」を策定しています。前記の方針に基づき策定した13年度から3カ年の「総合実施計画」の主な内容は、あだち広報2月25日号でお知らせします。

事業の見直し

都市基盤整備の遅れている足立区では、常磐新線、舎人・日暮里線等の交通網の整備や、駅前再開発などの公共事業を進めています。こうした事業は、長期間にわたって多額の支出を伴うため、財政負担が大きくなります。

そこで、支出を平準化して財政負担を軽減するため、次のとおり見直しを行いました。

▽計画段階のものや事業認可の下りていない新規の公共事業は、当分の間、着手しないことになりました。

また、事業の見直しや手法の変更などを検討していきます。

▽優先順位をつけて事業を行います。
区民生活の安全を確保する事業を優先するほか、子育てと高齢者の支援、開かれた学校づくり、産業振興など足立区第四次基本計画における推進プランの事業を重点的に行っています。

また、多くの事業について、事業費を圧縮し、事業の実施時期や量を調整しました。

▽一般の事務事業についても、総点検を行い、見直しを行いました(2面の「改革の3カ年の取り組み」をご覧ください)。

なお、区ではこれらの事業を計画的に行うため、3カ年の「総合実施計画」を策定しています。前記の方針に基づき策定した13年度から3カ年の「総合実施計画」の主な内容は、あだち広報2月25日号でお知らせします。

区政最前線



38件を採用し、実行に移しました。中には、小さな改善も含まれていましたが、ちりも積もればの喩(たとえ)のように全体で約1億9千万円の経費削減になりました。

また、13年度の職員定数で12人の減を図り、そのほかの削減とあわせて人件費は19億円の削減になります。それでも区の財政状況は将来にわたってサービスの安定供給を保障できません。

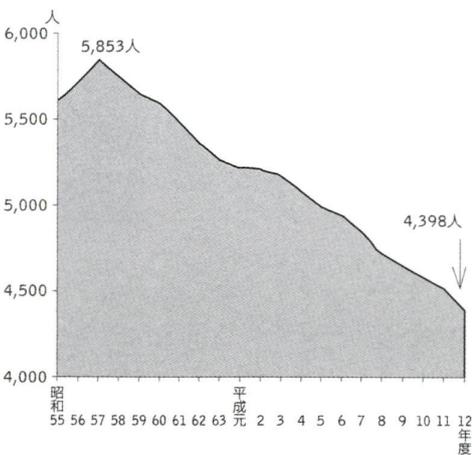
私は、区の財政の構造と行政の構造を改革し、将来にわたって行政サービスが安定的に提供できる仕組みが必要だと考えています。そのため新年度に「区政改革」を担当する組織を設置します。また、今後も職員を減らしスリムな「小さい政府」をつくるつもりです。さらに、高齢者足立あんしんネットワークや給食の宅配サービスのよう

に、区民や企業の力を生かしたサービスを区民の方々と「協働」してつくりだしていきたいと考えています。

私は、行財政改革指針の5つの改革を確実に実行し「住みつけたいまちあだち」を実現します。ぜひ、区民の皆様のご理解と協力を賜りたいと思っております。

区長 鈴木恒年

図1 総職員定数の推移



※12年度からは、上記のほかにも清掃事務移管による都派遣職員(12年度は438人)が加わります

2面へつづく

今号の主な内容

- 2・3面▽足立区の再生をめざして(1面からつづく)／保健福祉ガイド
- 4・5面▽年金特集／学校アルハム(いこいの場所を訪ねて)
- 6・7面▽くらしの情報／催し物ガイド／学校適正配置計画Q&A 掲載版／花だより
- 8面▽ご利用ください東部・西部障害福祉総合センター／スケッチあだち

区長へのファクス

FAX 3880-5678

「区民の声」をお待ちしています

安定した行政サービスを 提供するため

1面からつづく

財政危機の大きな原因である経済の低迷は長期化する恐れがあり、当面の危機を乗り越える臨時的・限定的な対策だけでは、限界があります。一方、地方分権の進展、都区制度改革により足立区は基礎的自治体となり、政策的にも、財政的にも、これまで以上に自立していくことが求められています。そこで、将来にわたって、安定した行政サービスを提供できる自治体として区が再生することをめざし、区政の抜本的な改革に取り組むことにしました。

改革のめざすもの

「ともに創る」足立の未来

区は、限られた財源で運営をしていかなければなりません。一方、地域社会では、高齢社会の進展や価値観の多様化、世代間や地域での関係の希薄化などが強く現れてきています。こうした中で、区民の皆さんの多様な要望に応えていくには、区民、地域、企業、各種団体と区が対等の立場で連携しあい、それぞれの長所を持ち寄って課題の解決やサービスの提供を行っていくことが不可欠です。

「ともに創る足立の未来」をめざして、次の5つの改革に取り組むこととしました。

5つの改革

●組織やその風土を刷新します
職員数の削減はもとより、外部委託や派遣労働の活用、公社等の統廃合など時代の変化に対応した組織をめざしていきます。

●区政診断制度(行政評価制度)を定着させていきます
これは、区政の活動結果をわかりやすく示すとともに、区民の皆さんに評価していただく新しい制度です。区政の検証の結果によって、区が取り組むべき課題の抽出や順位づけを行い、今後の区政運営に役立てていきます。

●施策・事業を再構築します
再構築に当たっては、多面的な効果の期待できる事業に転換できないか、民間を活用・誘導する事業手法を活用していきます。また、補助金や公共施設の維持管理などは、基準を定めて定期的に見直していきます。

●参画と協働の区政をつくりま
す
区民、地域、各種団体、企業などの連携を重視し、協働のための事業や手法の開発を行います。すでに、高齢福祉市場の創設や2・2住宅プランなどを手がけていますが、高齢者足立あんしんネットワークのような区民や地域の参加を主とした事業を開発していきます。

また、まちづくりや施設計画への区民参画をはじめ、インターネットのホームページを活用した情報提供など開かれた区政を推進していきます。

保健福祉ガイド

介護サービスの 選択で 困っていませんか

インターネットの足立区介護サービスホームページをご利用ください。利用条件などから希望する事業者を探すことができます。アドレスは
http://kago.adachi.or.jp/

(昨年12月にアドレスが変更となりました)。各事業者の所在地、職員数や実績などの情報を掲載しています。末尾に「i」をつける携帯電話モードで

も検索可能です。掲載事業者一覧は区のファクス情報サービスでも提供中です。介護保険に関する情報は随時掲載しています。※情報掲載希望の事業者の方もご連絡ください。問先「権利擁護センターあだち」
☎(5681) 3379
Eメール
kenri@super.win.ne.jp

介護保険シンポジウム 「みんなで語る介護」

介護保険の利用者や家族の方から生の声をお聞かせします。

▽2・3面で問い合わせ先の電話番号がないものは
区役所代表へ ☎(3880) 5111代
▽定員に先着順とあるものは2月13日から受け付け

凡例 申込：申し込み方法 期限：申し込み期限
場・申・問先：場所・申し込み先 問先：問い合わせ先

日時：2月22日(木)、午後2時～5時 場所：区役所庁舎ホール
講師：安田隆男氏(群馬松原福祉短期大学教授) 定員：20人
費用：無料 申込：当日直接会場へ ※手話通訳あり 問先：基幹介護支援センター
☎(5681) 3373

手続きはお済みですか 児童手当・特例給付

▽児童手当：出生届を出された方や区外から転入された方などで受給資格に該当し、まだ請求

している方は申請してください

▽特例給付：厚生年金や私立学校共済などに加入している方は、特例給付の対象になります

申請の翌月分から支給の対象になります。なお、公務員の方は勤務先に請求してください

また、現在受給中の方が、会社を退職するなど申請時と年金が変わったときは、そのたびに手続きが必要です

区内に住所があり、義務教育就学前(6歳になった後の最初

の3月まで)の児童を養育している方 手当月額 第1・2子は5千円/第3子以降1万円 ※所得制限があります。状況により必要な書類が異なりますので、お問い合わせください

問先：児童手当係 ☎(3880) 5883 または各福祉事務所(表1)



サービスアップを行います
住民票などの窓口の一部時間延長や込み合う時期の臨時窓口の開設、インターネットによる情報提供などを行っていきます。窓口の応対についても、あいさつや笑顔だけでなく、お客様の要望をしっかり受け止める、的確にこたえる姿勢を徹底します。また、お客様の意見や苦情を施策や事業に生かして、施策の再構築に結び付けていきます。さらに、IT(情報技術)の活用も進めていきます。

改革の3カ年の取り組み

13年度からの3カ年に取り組むべき改革の具体的な事項89項目を行動計画として定め、実施していきます。主な取り組みは次のとおりです。

- 定員管理の適正化
13～15年度までの3カ年で、職員の定数を5%(24人)削減します。
- 公社等の見直し
公社等について統廃合も視野に入れた抜本的な見直しを行います。また、サービスや事業を見直します。
- 職員研修の見直し
より一層効果的に人材を育成していくため、職員研修のあり方を見直します。
- サービスアップの実施
休日の臨時窓口の開設を行います。また、窓口サービスの改善を進めていきます。
- 中学生の海外派遣事業の見直し
区内在住の中学生を対象とした公募制に変更するとともに、区民主導の事業に転換していきます。
- 公園等の整備に際し、区民の皆さんに親しまれる公園とする
とともに、地域の皆さんによる自主管理を進めていきます。
- 自転車駐車場改修への民間活力導入
自転車駐車場の大規模改修に際し、民間資金とノウハウを活用した事業手法(PFI手法)をモデル的に導入します。
- 学童保育サービスの充実と保護者負担の適正化
学校休校日における学童保育時間を延長するとともに、保護者負担金を適正化していきます。
- 公立保育園の民営化
地域の保育需要や園舎の老朽化に合わせた再配置計画等を考慮しながら、公立保育園の経営を民間にまかせることを進めていきます。
- 健診体系の再編
成人健康診査と高齢者健康診査を生活習慣病予防健診として再編成します。あわせて、予防を重視した個別の健康教育を行っていきます。
- 地域図書館館長の図書館専門員の配置
司書資格を持つ専門非常勤職員等を地域図書館長として配置し、図書行政の充実を図ります。
- 公園整備・管理への住民参画の促進



お問い合わせは企画課へ

☎(3880) 5811

※行動計画(改革の取り組み事項)の全項目については、区のホームページまたは企画課窓口での配布資料をご覧ください

ワキポイの健康術

【“横向き”で行う運動】

前回までのうつ伏せや仰向けで行う運動で、からだの前と後ろの筋肉を引き締めたら、今度はからだの横についている筋肉に着目して運動していきます。横についている筋肉を引き締めることによって、バランスや左右への動きの向上につながります。また、肩甲骨や骨盤の横への動きも良くなります(左右で動きやすさが違うことも確認しましょう)。
※Aが楽にできるようになってから、Bを行ってください

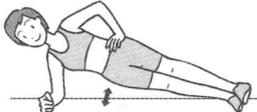
A. 「ひじとひざをついておしりを上げる」

- ①両ひざを曲げておしりをつき、片方のひじでからだを支えます。
- ②からだが一水平になるまでおしりを持ち上げ、保持します(3秒)。
- ③ゆっくりと元の姿勢に戻し、繰り返し(10回)、これを左右行います。



B. 「ひじと足をついておしりを上げる」

- ①両ひざを伸ばしておしりをつき、片方のひじでからだを支えます。
- ②からだが一水平になるまでおしりを持ち上げ、保持します(3秒)。 ※バランスがとりやすいように足を前後させても結構です
- ③ゆっくりと元の姿勢に戻し、繰り返し(10回)、これを左右行います。



A、Bとも楽にできるようになったら、ひじを伸ばし手をついた姿勢で行ってみましょう。

《体育振興担当課 ☎3859-3422 協力：生涯学習振興公社》

表2 所得制限の限度額

| 扶養人数 | 所得限度額 |
|------|------------|
| 0人 | 3,610,000円 |
| 1人 | 3,990,000円 |

以降1人増えるごとに、380,000円加算
老人控除対象配偶者、老人扶養親族1人につき、60,000円加算

表3 控除額一覧

| 種別 | 控除額 |
|----------------------|----------|
| 一律控除 | 80,000円 |
| 勤労学生・寡婦一般 ・寡夫・障害者 | 270,000円 |
| 特別障害者 | 400,000円 |
| 寡婦特別 | 350,000円 |
| 老年者 | 500,000円 |
| 雑損・医療費・小規模企業共済等掛金 | 相当額 |

※車での来場は遠慮ください
※健康推進課母子保健係
☎(3880) 5892

安藤晴延氏)、演奏、演劇、模倣店、お茶会、自主製作品展示販売、精神障害者向け就労・年金・法律相談、家族相談など費用無料 申込当日直接会場へ(法律相談は要事前申込)

日時 3月1日(木)、午後1時30分～4時
対象 本人および家族
内容 アルコールとこころの関係

ちよつと肝臓が気になっているあなたへ アルコールを科学する(第4回)

日時 3月1日(木)、午後1時30分～4時
対象 区内在住・在宅で在宅で介護している方および家族・ヘルパー・在宅高齢者施設職員・訪問看護ステーションスタッフ・歯科衛生士等
内容 講演「介護する人・受ける人のための口腔ケア」(都立心身障害者口腔保健センター 歯科医師 奥慶子氏) / 口腔ケア体験・実習 定員 30人(先着順) 費用 無料 申込 申込直接窓口または電話
◆講演会「思春期、青年期のひきこもり」

最近、ひきこもりについて連日マスコミ等にとりあげられています。ひきこもりで悩んでいる家族の方、ひきこもりの特徴や対処の仕方を学び解決の糸口を見つけてみませんか。日時 2月27日(火)、午後1時30分～3時30分 講師 斎藤環氏(爽風会佐々木病院精神科医師) 定員 50人(先着順) 申込 電話

日時 2月22日(木)、午後2時～4時
場所 教育研究所 対象 パーキンソン病で療養中の方とその家族 講師 池田誠氏 立保健科学大学教授 定員 60人(先着順) 申込 電話
◆思春期青年期講演会「うちの子どもなぜ?若者の心の問題を考える」

日時 2月22日(木)、午後2時～4時
場所 パーキンソン病で療養中の方とその家族 講師 池田誠氏 立保健科学大学教授 定員 60人(先着順) 申込 電話
◆思春期青年期講演会「うちの子どもなぜ?若者の心の問題を考える」

日時 2月26日(月)、午前10時～11時30分(毎月第4日曜日定例) 申込 電話
◆子育て講演会「ふれあい子育て、親子」絵本で育む、赤ちゃんと心(赤ちゃんと一緒に話を聞きます)
赤ちゃんと一緒に泣いたり笑ったり、あつという間の日。ときには、ほっと一息、絵本をめくりながら、ゆったりタイムを過ごしませんか。日時 2月27日(火)、午後1時30分～3時30分 場所 竹の塚保健総合センター 対象 乳児(0～6カ月児)をもつ親または妊娠中の方 内容 講師 渡辺順子氏(すずらん文庫主宰) 定員 30組(先着順) 申込 電話

日時 3月1日(木)、午後1時～2時
場所 竹の塚保健総合センター 講師 後藤恵氏(成増厚生病院医師) 定員 60人(先着順) 申込 電話
◆「たんぼくらぶ」参加者募集
子育ての悩みを話す友達がいらない。近くに子どもがいなくて、なんて悩んでいるお母さん、一度足を運んでみませんか。
☎(3880) 4277

日時 2月22日(木)、午後2時～4時
場所 竹の塚保健総合センター 講師 後藤恵氏(成増厚生病院医師) 定員 60人(先着順) 申込 電話
◆「たんぼくらぶ」参加者募集
子育ての悩みを話す友達がいらない。近くに子どもがいなくて、なんて悩んでいるお母さん、一度足を運んでみませんか。
☎(3880) 4277

日時 2月22日(木)、午後2時～4時
場所 竹の塚保健総合センター 講師 後藤恵氏(成増厚生病院医師) 定員 60人(先着順) 申込 電話
◆「たんぼくらぶ」参加者募集
子育ての悩みを話す友達がいらない。近くに子どもがいなくて、なんて悩んでいるお母さん、一度足を運んでみませんか。
☎(3880) 4277

日時 2月22日(木)、午後2時～4時
場所 竹の塚保健総合センター 講師 後藤恵氏(成増厚生病院医師) 定員 60人(先着順) 申込 電話
◆「たんぼくらぶ」参加者募集
子育ての悩みを話す友達がいらない。近くに子どもがいなくて、なんて悩んでいるお母さん、一度足を運んでみませんか。
☎(3880) 4277

日時 2月22日(木)、午後2時～4時
場所 竹の塚保健総合センター 講師 後藤恵氏(成増厚生病院医師) 定員 60人(先着順) 申込 電話
◆「たんぼくらぶ」参加者募集
子育ての悩みを話す友達がいらない。近くに子どもがいなくて、なんて悩んでいるお母さん、一度足を運んでみませんか。
☎(3880) 4277

日時 2月22日(木)、午後2時～4時
場所 竹の塚保健総合センター 講師 後藤恵氏(成増厚生病院医師) 定員 60人(先着順) 申込 電話
◆「たんぼくらぶ」参加者募集
子育ての悩みを話す友達がいらない。近くに子どもがいなくて、なんて悩んでいるお母さん、一度足を運んでみませんか。
☎(3880) 4277

日時 2月22日(木)、午後2時～4時
場所 竹の塚保健総合センター 講師 後藤恵氏(成増厚生病院医師) 定員 60人(先着順) 申込 電話
◆「たんぼくらぶ」参加者募集
子育ての悩みを話す友達がいらない。近くに子どもがいなくて、なんて悩んでいるお母さん、一度足を運んでみませんか。
☎(3880) 4277

日時 2月22日(木)、午後2時～4時
場所 竹の塚保健総合センター 講師 後藤恵氏(成増厚生病院医師) 定員 60人(先着順) 申込 電話
◆「たんぼくらぶ」参加者募集
子育ての悩みを話す友達がいらない。近くに子どもがいなくて、なんて悩んでいるお母さん、一度足を運んでみませんか。
☎(3880) 4277

日時 2月22日(木)、午後2時～4時
場所 竹の塚保健総合センター 講師 後藤恵氏(成増厚生病院医師) 定員 60人(先着順) 申込 電話
◆「たんぼくらぶ」参加者募集
子育ての悩みを話す友達がいらない。近くに子どもがいなくて、なんて悩んでいるお母さん、一度足を運んでみませんか。
☎(3880) 4277

日時 2月22日(木)、午後2時～4時
場所 竹の塚保健総合センター 講師 後藤恵氏(成増厚生病院医師) 定員 60人(先着順) 申込 電話
◆「たんぼくらぶ」参加者募集
子育ての悩みを話す友達がいらない。近くに子どもがいなくて、なんて悩んでいるお母さん、一度足を運んでみませんか。
☎(3880) 4277

日時 2月22日(木)、午後2時～4時
場所 竹の塚保健総合センター 講師 後藤恵氏(成増厚生病院医師) 定員 60人(先着順) 申込 電話
◆「たんぼくらぶ」参加者募集
子育ての悩みを話す友達がいらない。近くに子どもがいなくて、なんて悩んでいるお母さん、一度足を運んでみませんか。
☎(3880) 4277

乳幼児医療費助成制度

区では、①医療証を医療機関に提示することで、保険診療による自己負担分(薬剤一部負担を含む)を助成しています(ただし、入院したときの食事療養費は、一部負担となります)。該当する方は手続きが必要です。対象 区内に住所があり、健康保険に加入している就学前(6歳に達した日以後最初の3月31日まで)の乳幼児(生活保護受給者・里子・施設入所者は除く) ※4歳以上就学前までの幼児については、所得制限があります
※4歳以上就学前までの幼児については、所得制限がなくなります
※4歳以上就学前までの幼児については、所得制限がなくなります

養育している保護者には、次のとおり所得制限があります
所得制限の限度額: 所得税法に規定する控除対象配偶者および扶養親族などの人数により所得額が決まります(表2) 所得判定の方法: 幼児がいる世帯の主たる生計維持者(父または母、父母がいらない場合は養育者の11年中の所得から表3の各種控除を差し引いた所得が、所得制限の限度額未満であれば助成が受けられます。 ※所得とは給与所得控除後の金額で、その他の所得者は収入から必要経費を控除した金額です 申・問先 児童医療係
☎(3880) 5884

こころの健康 フェスティバル

「2001年 心の出発」
人間関係の希薄化、不況、リストラなどストレスの度合いが増す現代、心の健康を損なう人が増加しています。こころの健康フェスティバルは、区民の心の健康、心の病に対する理解を進めることを目的とします
日時 3月3日(土)、正午～午後4時
場所 エル・ソフィア
内容 特別講演「ストレス社会とこころの健康」、精神科医師安藤晴延氏)、演奏、演劇、模倣店、お茶会、自主製作品展示販売、精神障害者向け就労・年金・法律相談、家族相談など費用無料 申込 当日直接会場へ(法律相談は要事前申込)

歯周病健診(無料)

節目健診における歯周病予防クリニックを受ける方、急性歯ぐきがある方は除きます。期間 1通年 場所 区内の指定医療機関 対象 40歳から60歳までの区民 内容 歯周病等の歯科健診 定員 200人(先着順) 費用 無料 申込 ハガキに郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、生年月日、年齢、性別、電話番号、「歯周病健診希望」と明記。後日、受診票と案内を送付 申・問先 成人保健係 千20・8510中央本町1-17-1

千住保健総合センターの催し

◆第3回口腔ケアセミナー「介護する人・受ける人のための口腔ケア」
口は私たちの「体」や「生活」を支える大切な器官です。その口をいつまでも健康に保つため、口をケアの手で、一緒に考えてみませんか。日時 2月20日(火)、午後1時30分～4時
対象 区内在住・在宅で在宅で介護している方および家族・ヘルパー・在宅高齢者施設職員・訪問看護ステーションスタッフ・歯科衛生士等
内容 講演「介護する人・受ける人のための口腔ケア」(都立心身障害者口腔保健センター 歯科医師 奥慶子氏) / 口腔ケア体験・実習 定員 30人(先着順) 費用 無料 申込 申込直接窓口または電話
◆講演会「思春期、青年期のひきこもり」

同和問題の理解のために

差別をなくす運動②
天保12(1841)年の天保の改革は、儉約や風俗の取り締まりなどとともに、部落に対する差別的な取り締まりを強化する方針をはっきりさせました。これでは身分制度のくずれを引きしめようとしたわけですね。
◆その中で起きた岡山藩の「洗染」揆は、解放運動の大きなうねりとして注目されるものです。岡山藩では、部落の人が農民や町人に紛れぬよう皮革の商い以外は禁止するとし、衣類は無紋の洗染に限るという制限令を出しました。

竹の塚保健総合センターの催し

◆子育て講演会「ふれあい子育て、親子」絵本で育む、赤ちゃんと心(赤ちゃんと一緒に話を聞きます)
赤ちゃんと一緒に泣いたり笑ったり、あつという間の日。ときには、ほっと一息、絵本をめくりながら、ゆったりタイムを過ごしませんか。日時 2月27日(火)、午後1時30分～3時30分 場所 竹の塚保健総合センター 対象 乳児(0～6カ月児)をもつ親または妊娠中の方 内容 講師 渡辺順子氏(すずらん文庫主宰) 定員 30組(先着順) 申込 電話

◆子育て講演会「ふれあい子育て、親子」絵本で育む、赤ちゃんと心(赤ちゃんと一緒に話を聞きます)
赤ちゃんと一緒に泣いたり笑ったり、あつという間の日。ときには、ほっと一息、絵本をめくりながら、ゆったりタイムを過ごしませんか。日時 2月27日(火)、午後1時30分～3時30分 場所 竹の塚保健総合センター 対象 乳児(0～6カ月児)をもつ親または妊娠中の方 内容 講師 渡辺順子氏(すずらん文庫主宰) 定員 30組(先着順) 申込 電話

くまの情報の情報

国保・税・年金

便利で安心な口座振替をご利用ください

特別区民税・都民税・国民健康保険料・国民年金保険料

口座振替にすれば、各納期ごとに口座から自動的に引き落とされるため、便利で安心です。

納税の相談はお早めに

12年度第4期の特別区民税・都民税の納期限が過ぎました。

国民健康保険料は

確定申告書は自分で書いて早めに提出を

非常勤保健婦(士)募集

税金の申告はお早めに

生活環境

就学相談

選挙豆知識

Table with 2 columns: Date (月日), Location (場所). Lists dates and locations for special district resident tax and city tax payment.

納税の相談はお早めに

国民健康保険料は

納め忘れはありませんか

生活環境

就学相談

選挙豆知識

非常勤保健婦(士)募集

生活環境

就学相談

選挙豆知識

選挙運動の禁止

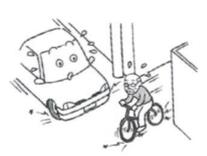
納税の相談はお早めに

生活環境

就学相談

選挙豆知識

選挙運動の禁止



高齢者のための交通安全ポイントアドバイス

マンシオンに住んでいる方も 集団回収ができます

管理費などに頭を痛めている皆さん、ぜひご検討ください。
まず、マンシオン管理組合として、区にリサイクル団体の登録をします。次に、各戸から出る資源(古紙、缶、びん等)を分別して保管場所にまとめておき、資源回収業者に引き渡します。後日、所定の実績報告書と区に提出すると、1kgあたり6円の報奨金の支給が受けられます。くわしくはお問い合わせください。 問先「リサイクル推進課事業係」

☎(3880)5862

4月から小・中学校に入学予定の方へ 就学手続きはお済みですか

4月から区立小・中学校に入学を希望する外国人の方、また入学申請の手続きをして

農業委員会選挙人名簿の縦覧

選挙管理委員会では、毎年農業委員会委員選挙の選挙人名簿を調整しています。この選挙人名簿を選挙人に対し次のとおり

縦覧します。 期間「2月23日～3月9日 場・問先」選挙管理委員会事務局
☎(3880)5581

花だより

コブシ



花は春のまだ風が冷たいころ、葉の出る前に小枝の先に一個ずつ白い花が開き、いい香り。この花が咲くころ、各地のあちこちで田仕事が始まると言われています。

秋には、幼児のにぎりこぶしのような形の実ができ、割れると赤い種子が白い糸をひいて下がります。一度見たら忘れられない姿です。

絵と文・矢萩和子
(鹿浜五百目)

いない方は、就学係に至急申請してください。
●国私立の小・中学校への入学が決定された方
●入学する学校の入学許可証を就学係に提出してください。
●区立小・中学校に入学する方
●入学する学校に「就学届」を未提出の方は、至急指定の学校に提出してください。

問先「学務課就学係」
☎(3880)5969

高野土地地区画整理 変更案縦覧

足立区施行の東京都計画事業高野土地地区画整理事業の事業計画の一部変更にあたり、関係権利者の皆さんを対象にその事業計画変更案の、関係簿書を縦覧します(土地画整理法第55条)。なお、意見のある方は都知事に意見書の提出ができます。 施行区域「江北一丁目・扇二丁目各一部」

問先「区画整理課計画係」
☎(3880)5927

縦覧期間「2月15日～28日、午前8時30分～午後5時15分 場所」区画整理課
●意見書の提出
期間「2月15日～3月14日 提出先」都・都市計画局市街地開発課または区・区画整理課
いづれも

外国人学校の児童・生徒の保護者の方へ 補助金を支給します

外国人学校に外国籍を有する児童・生徒を通学させている保護者の方へ、学費の負担を軽減するための補助金(12年度後期、10月～3月)を支給します。申請「▽区内の外国人学校に在籍する外国籍を有する児童・生徒の保護者:学校からの指示に従って手続き。▽区外の外国人学校に在籍する外国籍を有する児童・生徒の保護者:私学振興担当所に連絡。 ※在籍証明書(区役所所定のもの)を、保護者名義の預金通帳(郵便局は除く)に印鑑が必要。 申・問先」総務課私学振興

外国人学校に外国籍を有する児童・生徒を通学させている保護者の方へ、学費の負担を軽減するための補助金(12年度後期、10月～3月)を支給します。

申請「▽区内の外国人学校に在籍する外国籍を有する児童・生徒の保護者:学校からの指示に従って手続き。▽区外の外国人学校に在籍する外国籍を有する児童・生徒の保護者:私学振興担当所に連絡。 ※在籍証明書(区役所所定のもの)を、保護者名義の預金通帳(郵便局は除く)に印鑑が必要。 申・問先」総務課私学振興

13年度消費者団体 登録受付中

消費者問題に関する活動を行っている団体の登録を受け付けています。登録すると、定期的に消費者情報の提供を受けられます。また、消費者展などに出展できます。 対象「区内在住・在勤の方が過半数を占める5人以上のグループで営利を目的としない団体・グループ」申込「登録申請書、会則(規約)、会員名簿、活動計画書、活動実績書などを提出。 申・問先」消費

☎(3880)5385

三世代交流 千住あそびまつり

日時「2月18日(日)、正午～午後3時 場所」千住公園 ※雨天時児童館 内容「大型紙相撲、千寿かるた、ベゴマ/竹馬など 費用」無料。申込「当日直接会場へ。 問先」千住児童館老人館 ☎(3882)2765

日時「2月24日(土)、午後1時30分～4時 対象」関心のあつた男女 講師「中島美幸氏(愛知淑徳大学講師) 定員」40人 費用」無料。申込「電話またはファクス。 期限」2月23日。 ※2歳から学齢前までのお子さんの保育(保育の申込締切は2月17日)に「保育の申込締切は2月17日」

女性総合センターの 催しと休館

講演会「与謝野晶子と鉄幹の虚像と実像」別れない夫婦」

日時「2月24日(土)、午後1時30分～4時 対象」関心のあつた男女 講師「中島美幸氏(愛知淑徳大学講師) 定員」40人 費用」無料。申込「電話またはファクス。 期限」2月23日。 ※2歳から学齢前までのお子さんの保育(保育の申込締切は2月17日)に「保育の申込締切は2月17日」

学校適正配置計画Q&A

教育委員会では、現在、千住地域学校適正配置計画を進めています。また説明会を地域、学校を中心に行ってきました。今後は、より良い統合新校の設置に向けて、統合地域協議会を設置して、様々な課題について協議していきます。

統合地域協議会とは、どんな組織なんですか。

統合地域協議会とは、該当地域の校長、PTAの代表、町会長、青少年委員、体育指導委員等の方に教育委員会が委員を委嘱して、統合新校にかかわる課題の検討を行う組織です。今後は皆さんの意見、要望などは委員の方々と通じて統合地域協議会の中で協議されます。また、統合地域協議会は、千住地域の特性を考慮し統合新校の関係者による協議会ではなく、地域ごとの統合協議会として設置

具体的には、千住地域を3つのブロックに分け、それぞれに統合地域協議会を設置します。さらに、それぞれの統合地域協議会間の情報交流や調整を行うため「統合地域協議会連絡会」を設置し、全体計画に基づいた千住地域の適正配置計画を進めていきます。

入谷小学校と入谷南小学校の統合地域協議会はどうなっているのですか。
A 12年3月に設置した入谷、入谷南小統合地域協議会も今年1月をもって協議を終了し、検討内容や要望が、教育委員会に報告されました。

13年 都議会議員選挙キャッチコピー(標語)・川柳募集

対象「都内在住の方 内容」都議会議員選挙で使用できるキャッチコピー(標語)および川柳 ※20字以内。申込「ハガキ、ファクス、Eメール(1送信)につき作品1点を記入(1送信には必ず「キャッチコピー」「川柳」が分かるように明記し、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を明記。 期限」2月28日必着。 申・問先」都選挙管理委員会事務局 〒163-8001新宿区西新宿2-1-8
☎(5320)6913
FAX (5388)17550
Eメール gonsan@nsc.nit.in.co.jp

日時「2月17日(土)、午前10時～午後4時 内容」児童虐待に関する相談 費用」無料。相談方法」電話
☎(3581)1885
問先「第二東京弁護士会 子どもの権利に関する委員会事務局」
☎(3581)2259
●第4回荒川全体市民会議
よりよい川づくりをめざし、活動している荒川市民会議の全体会議が開催されます。 日時「2月25日(日)、午前10時～午後5時 場所」赤羽会館(北区赤羽南1-13-1) 問先「国土交通省荒川下流工事事務所調査課」
☎(3902)3220
●障害者就職相談会
日時「2月23日(金)、午後1時～4時(受付は正午から) 場所」すみだリバーサイドホール(墨田区役所内) ※当日、企業との面接を希望する方は、次のものを持参。①履歴書②教通③身体障害者手帳または愛の手帳④筆記用具。 問先「ハローワーク足立専門援助第2部門」
☎(3870)8609
FAX (3882)3760
●中高年齢者緊急就業開発事業
対象「中高年齢者で一定期間試行的に雇用する事業主で要件を満たすもの。 ※くわしくはお問い合わせください。 内容」奨励金の支給など。 支給額「1人1ヵ月あたり10万円(最高3ヵ月) 問先」ハローワーク足立
☎(3870)8609
●相続登記に関する無料法律相談「相続登記はお済みですか」月間」キャンペーン
期間「2月1日～28日、午前9時～午後5時 場所」都内の司法書士事務所。 内容」相続登記に関する法律相談。 費用」無料。 問先「東京司法書士会事業課」
☎(3353)9191

掲示板

●13年 都議会議員選挙キャッチコピー(標語)・川柳募集
対象「都内在住の方 内容」都議会議員選挙で使用できるキャッチコピー(標語)および川柳 ※20字以内。申込「ハガキ、ファクス、Eメール(1送信)につき作品1点を記入(1送信には必ず「キャッチコピー」「川柳」が分かるように明記し、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を明記。 期限」2月28日必着。 申・問先」都選挙管理委員会事務局 〒163-8001新宿区西新宿2-1-8
☎(5320)6913
FAX (5388)17550
Eメール gonsan@nsc.nit.in.co.jp

荒川の船舶通航方法策定

船舶が通航する場合に守るべきルールが定められました(4月適用)。 場所「荒川河口から秋ヶ瀬取水堰。 閲覧」荒川治水資料館/区政情報室。 問先「国土交通省荒川下流工事事務所調査課」
☎(3902)3220

日時「2月17日(土)、午前10時～午後4時 内容」児童虐待に関する相談 費用」無料。相談方法」電話
☎(3581)1885
問先「第二東京弁護士会 子どもの権利に関する委員会事務局」
☎(3581)2259
●第4回荒川全体市民会議
よりよい川づくりをめざし、活動している荒川市民会議の全体会議が開催されます。 日時「2月25日(日)、午前10時～午後5時 場所」赤羽会館(北区赤羽南1-13-1) 問先「国土交通省荒川下流工事事務所調査課」
☎(3902)3220
●障害者就職相談会
日時「2月23日(金)、午後1時～4時(受付は正午から) 場所」すみだリバーサイドホール(墨田区役所内) ※当日、企業との面接を希望する方は、次のものを持参。①履歴書②教通③身体障害者手帳または愛の手帳④筆記用具。 問先「ハローワーク足立専門援助第2部門」
☎(3870)8609
FAX (3882)3760
●中高年齢者緊急就業開発事業
対象「中高年齢者で一定期間試行的に雇用する事業主で要件を満たすもの。 ※くわしくはお問い合わせください。 内容」奨励金の支給など。 支給額「1人1ヵ月あたり10万円(最高3ヵ月) 問先」ハローワーク足立
☎(3870)8609
●相続登記に関する無料法律相談「相続登記はお済みですか」月間」キャンペーン
期間「2月1日～28日、午前9時～午後5時 場所」都内の司法書士事務所。 内容」相続登記に関する法律相談。 費用」無料。 問先「東京司法書士会事業課」
☎(3353)9191

表1 技能講習会一覧

| 講習会名 | 内容 | 日時 | 対象地域 | 開催場所 | 募集人数 |
|-------|----------------|--|----------|----------|------------------|
| ワープロ | 簡単な文章打ち(全20回) | 水・木/午後 月・金/午前 1期4~6月 2期7~9月 3期10~12月 4期1~3月 | 東部 西部 | 東部 西部 | 各回 3人 計12人 |
| 音楽 | 合唱と器楽合奏(40回) | 火/午前 火/午前 | 東部 西部 | 東部 西部 | 25人 |
| 絵画 | 絵画の基礎習得(40回) | 月/午前 木/午前 | 東部 西部 | 東部 西部 | 25人 20人 |
| 陶芸 | 陶器の制作(40回) | 火/午後 | 全区域 | 西部 | 10人 |
| 書道 | 基礎から学ぶ(40回) | 水/午前 | 全区域 | 西部 | 13人 |
| 木工・木彫 | 簡単な木彫等(40回) | 木/午後 | 全区域 | 西部 | 10人 |
| ダンス | 楽しく踊ろう(12回) | 第4水/午後 | 全区域 | 西部 | 40人 |
| フラダンス | 楽しく踊ろう(40回) | 水/午前 | 全区域 | 東部 | 20人 |
| 気功 | 体操・呼吸法の習得(40回) | 火/午後 | 全区域 | 東部 | 20人 |
| 絵てがみ | 絵てがみの基礎習得(40回) | 金/午前 | 全区域 | 東部 | 20人 |

※東部地域は、国道4号線の東側と千住地域
西部地域は、国道4号線の西側と、小台・新田・宮城地域

「高次脳機能障害とは何か」
交通事故や病気の原因で注意力、理解力、記憶力などが低下し、周囲の状況に合わせた適切な行動が取れなくなることを高次脳機能障害といいます。この障害のある方への理解を深めるための講演会です。日時 3月13日(火)、午後1時~4時
場所 〇ギラクシティ 対象 〇高次脳機能障害でお困りの方と家族および関係機関職員 内容 〇高次脳機能障害の症状について 講師 〇宇野彰氏(国立精神・神経センター 精神保健研究所 医学博士) 定員 〇70人(先

申し込み・お問い合わせは
〇国道4号線の東側および千住地域の方:東部障害福祉総合センター 〇5682 5370
〇国道4号線の西側および小台・宮城・新田の方:西部障害福祉総合センター 〇5682 5665
FAX 〇5685 5626

「高次脳機能障害とは何か」
交通事故や病気の原因で注意力、理解力、記憶力などが低下し、周囲の状況に合わせた適切な行動が取れなくなることを高次脳機能障害といいます。この障害のある方への理解を深めるための講演会です。日時 3月13日(火)、午後1時~4時
場所 〇ギラクシティ 対象 〇高次脳機能障害でお困りの方と家族および関係機関職員 内容 〇高次脳機能障害の症状について 講師 〇宇野彰氏(国立精神・神経センター 精神保健研究所 医学博士) 定員 〇70人(先

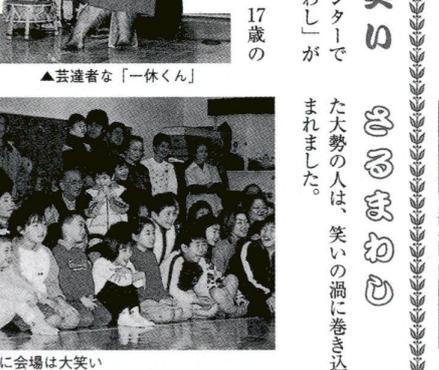
申し込み・お問い合わせは
〇国道4号線の東側および千住地域の方:東部障害福祉総合センター 〇5682 5370
〇国道4号線の西側および小台・宮城・新田の方:西部障害福祉総合センター 〇5682 5665
FAX 〇5685 5626

スケッチあだち

1月5日、区役所正面玄関前で江戸消防記念会の皆さんによる「はしこのり」が行われました。身にしみるような冷たい風が吹く中、寒さを一掃する気合のこもった技が披露され、観衆をわかせました。



202組のカップルが人生の新しい船出!
21世紀の始まりのこの日を記念して、202組のカップルが足立区役所に婚姻届を提出しました。この門出をお祝いして、午前10時、区役所1階のロビーで鈴木区長がお祝いの言葉を送り、婚姻届の受領証をカップルに手渡ししました。また、希望者には記念撮影も行われ、和やかな雰囲気の中で行われました。



新春 初笑い
1月14日、佐野住区センターで新年お楽しみ会「さるまわし」が行われました。登場してくれたのは、17歳の「一休くん」と7歳の「三休くん」。な着物を着せ、おもちゃも上々。ちよこんと座る仕草も愛らしく、竹馬に乗ったり、棒渡りをしたりと芸を披露してくれました。親方とのやりとりも絶妙で、会場につめかけ



北鹿浜公園(交通公園)リニューアルオープン

工事中でしばらく閉鎖していた北鹿浜公園が、12月9日正午、新しくなっております。当日は半日で、7千500人を超える親子連れが集まり、ミニSLなどの乗り物を楽しめました。

豆絞りはちまきもりりしく、和太鼓の演奏に取り組みました。



8mの葉のへび じんがんなわ

1月7日、西保木間二丁目の大乗院で約500年前から伝わる恒例の伝統行事「じんがんなわ」が行われました。展示されたのは、体長約3mで茶色の濃淡のあるへびと体長約1.5mの全身が白いへびの2匹。ガラス張りの展示室の中で、くねくねと身体を動かし、ときには舌を出しながら木をはい上がる姿に来園した人たちの目は引き付け、中には、へびに向かって盛んに手を振る子どもたちもいました。



21世紀に羽ばたく新成人たち

1月8日成人の日、3千500人近くの新成人が「成人の日の集い」に参加し、会場となった東京武道館は同級生たちとの再会を喜び合う歓声でにぎわいました。式典では、区内の新成人6千724人を代表して今井恵美子さん(扇一丁目)と榎本雄一郎さん(扇三丁目)が「大人としての自覚を高め、21世紀の国際平和のため努力します」と力強く誓いの言葉を述べました。式典に参加した新成人へのアンケートでは、「外国に行って、ボランティアをしたい」「結婚したい」「自分らしく、自分色で人生を楽しむこと」「魅力のある大人になる」などの夢が聞かれました。

